

ボランティアだより

ほのボラ

2015年7月発行

No. 26

発行 京丹波町社会福祉協議会

〒622-0311

京丹波町和田田中6番地1

TEL: 0771-86-1440

FAX: 0771-88-0422

URL: <http://www.kyoshakyo.or.jp/kyotanba/>

社協キャラクター



ココたん
cocoTan

衛生管理研修会

平成27年6月8日、瑞穂保健福祉センターにおいて衛生管理研修会を開催しました。

京丹波町保健福祉課・栄養士かんばやしきゆうりの上林小百合氏を講師に迎え、調理従事者（調理・配食ボランティア、ヘルパー等）として心がけたいポイントを図解だけでなく、包丁やまな板等の調理用具も用いてわかりやすく話していただきました。

また、食中毒予防の基本である手洗いを実際に行い、普段の手洗いの流れを全員で確認しました。洗い残しの多い部分が白く映る手洗いチェッカーを使い、手元をモニターに映しながら講習を進められました。衛生管理への意識を高める良い時間となりました。



保健福祉課 栄養士
上林 小百合 氏

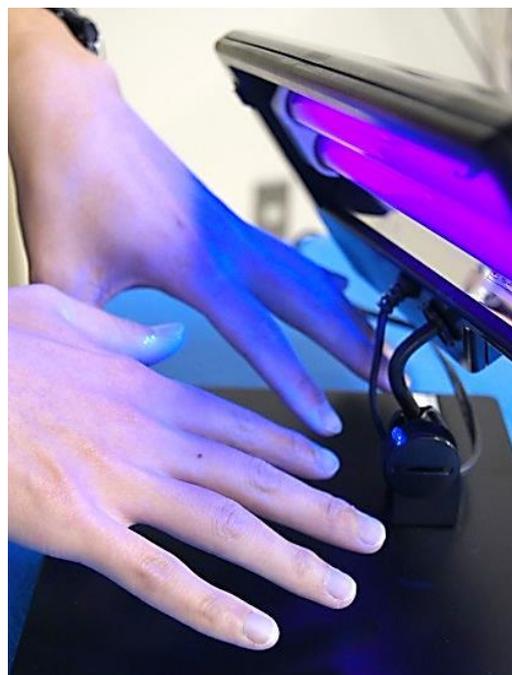


参加者55名



手洗いを実践。親指周りも汚れが残りがち。丁寧に洗います。

手洗いチェッカー。指先など洗い残し部分が白く映ります。



アンケートより

- 基本的な事ですが、分かっているだけにおろそかになりがちで、改めて注意をしようと思いました。手洗いも見えないだけにブラシ等を使い念入りに洗いたいです。これから暑くなり、何でも冷蔵庫に入れないといけないので、冷蔵庫の掃除から始めようと思います。
- 手洗いなど実演を交えて楽しく教えて頂き、よくわかり良い研修を受けさせて頂きました。今後の調理実習などに役立てたいと思います。
- 初めての参加でしたが、とても役立ったと思います。ボランティアの時だけでなく、家庭から気を付けて身につける事が大切だと思いました。ありがとうございました。
- ふれあい調理実習も近づいて、まず手洗いを忘れず指導します。毎日の事ですので気を付けたい。とてもわかりやすくお話し良かったです。



京丹波町社会福祉協議会 ボランティアバンク運営委員会

平成27年度より第2期目のボランティアバンク運営委員が決まりました。よろしくお願ひいたします。

役職	氏名 (所属・選出母体)	
委員長	きがみ まこと 木上 實 (配食ボランティア)	もりた えつこ 森田 悦子 (豊田あじさいの会)
副委員長	みなと みちこ 湊 道子 (絵手紙ボランティア)	むかい あきよ 向井 章代 (要約筆記サークルくさぶえ)
副委員長	やました かなえ 山下 香苗 (手話サークルいちよう)	みつの ひでみ 三野 秀美 (竹野ほほえみの会)
	みずしま まゆみ 水嶋 真弓 (収集ボランティアめぐみ)	いまがわ ひろこ 今川 博子 (くらしの応援ボランティアコスモス)
	きやま しずよ 樹山 静代 (民生児童委員協議会)	はらだ よしこ 原田 芳子 (彩いろグループ)
	かたやま しげお 片山 茂雄 (民生児童委員協議会)	ふじい みよこ 藤井 美代子 (民生児童委員協議会)

男性調理実習会開催中!

「くるみの会」のご協力のもと、今年度、第1回目の男性調理実習会を開催しました。この実習会は健康的な食生活の推進と男性の食事作りを応援する事を目的に実施しています。

基礎を中心とした献立になっていますので、初めての方でも安心してご参加ください。興味のある方は社協和知支所までお問い合わせください。電話 84-1833

**今年度も全4回予定
次回は9月15日(火)です。**



2015京たんば花火大会 清掃ボランティア募集のお知らせ

今年も8月5日(水)に須知区文化センター・丹波マークス周辺において、「京たんば花火大会」が開催されます。花火大会終了後は大量のゴミが散乱しています。花火大会をエコなお祭りへと変えていきませんか?皆さまのご参加をお待ちしています!!

- ◎熱中症対策として、お茶・帽子・タオルをご持参ください。
 - ◎受付で軍手、ゴミ袋、火バサミをお渡しします。
 - ◎雨天の場合でも清掃活動は実施しますが、各自でご判断ください。
- 【問合せ：京丹波町社協 丹波支所 / TEL：0771-82-0126】

日時：平成27年8月6日(木)
8:30~10:30
【順延の場合】 8月7日(金)
8:30~10:30
場所：水辺公園
対象：清掃作業が可能な方なら
どなたでも参加できます。
※小学生以下は保護者
同伴をお願いします。



ボランティアインタビュー③

活動の様子

傾聴ボランティア うさぎの耳（丹波）

1人暮らし高齢者等宅を訪問し、心に寄り添いながら話を聴くボランティアサークルです。



こむろ しげみ
小室志げ美さん

Q1 ボランティアを始めたきっかけは何ですか？

「南丹市で傾聴ボランティアをしていた友人の話聞き、『私もやりたい』とっていた矢先に傾聴講座があり、受講したメンバーで活動を始めました。」

Q2 ボランティアをされていて良かった事は何ですか？

「訪問を心待ちにして下さり、話すことにより元気で明るくなってもらえた時。そして何よりも、ボランティアをしていることで出会える利用者さんやメンバーとの中で、色々学ばせてもらえることです。」

Q3 あなたにとってボランティアとは？

「自分を磨くことだと思っておりますが、それでいて、少しでも誰かの手助けになっていれば幸いです。」



うえだ ほのか
上田萌佳さん

ボランティアインタビュー④

手話 サークル いちょう（瑞穂）

月に2回、手話の勉強をしています。

活動日

毎月第2木曜日

19:30～桧山公民館

毎月第4火曜日

10:00～瑞穂保健福祉センター



Q1 ボランティアを始めたきっかけは何ですか？

「将来の夢が看護師になることです。耳が不自由な患者さんもおられると思うので、コミュニケーションをとるのに必要だなと思って手話を始めました」

Q2 ボランティアをされていて良かった事は何ですか？

「手話教室にも通いだしたのですが、意外と自分の周りにも、ろうあ者の方がおられることに気付けたのが良かったです。手話で会話ができることも楽しいです」

Q3 あなたにとってボランティアとは？

「まだ勉強中で活動はなかなか出来ませんが、将来、地域貢献ができるように頑張ります」

ふれあい・いきいきサロン情報



ちゅうだい

中台サロン(瑞穂)

6月24日(水)中台サロンでは、七夕飾りを作られました。折り紙で輪っか飾りやあみ飾り、ちょうちん。スイカ、キュウリなども器用に折ったり、はさみを使って切ったり、のりで貼りつけたり、どんどん作っていかれました。「(折り方を)90歳になって初めて知ったわ!」「楽しくて仕方ない」と言われる方もおられ、短冊を笹に飾ると重みで笹が下がるほどたくさんの飾りが出来上がりました。短冊には「今年も良いお米がとれますように」「ワッハッハ!!笑って暮らそう」



「みんな仲良く笑顔で」「世界平和」などたくさんのお願いが短冊に書かれていました。みなさんの願い事が叶いますように。



上野区ふれあい サロン(丹波)



上野サロンでは、6/24(水)京都中部広域消防丹波出張所より講師を招き、防火座談会を開きました。中部地域での火災発生件数や、火災発生原因は放火が一番多いなどの話を聞くたびに参加者からは驚きの声が上がりました。



また日頃から準備をしておき、緊急時に自分の常備薬、かかりつけ医などを記しておく【命のカプセル】の話もされ、平日からの防火・防災意識の重要性を改めて学んでおられました。



【お問い合わせ・連絡先】
京丹波町社会福祉協議会

瑞穂支所 ☎86-1440 (榎川)
丹波支所 ☎82-0126 (岡本)
和知支所 ☎84-1833 (湊)